

22期生・2023年4月27日のゼミのフィードバック

<p>プレゼンター</p>	<p>まずは、初回のプレゼンターであったためすごく不安だったのですが、ほとんど練習通りに進み、最後までやり遂げられて良かったです。セーラー服と学ランを着て最初に寸劇をしたおかげか、みんなも楽しんで活動してくれていたみたいで本当に良かったです。また、みんなの意見に合わせて用意していたものを少しずつ変えて話し合ってもらったりと、臨機応変な対応もできました。ありがたいことに、各質問に対して私達が想定していたよりも多くの意見が出たことで、用意していた質問を1つだけ話し合ってもらえなかったことが反省点です。もう少し時間配分を考えるべきだったと思います。また、途中でグループの編成を変えてみるという考えは無かったため、「そうすれば良かったー」と思いました。</p>
	<p>今回は初回のプレゼンということ緊張していましたが、90分間やり通せたことは良かったかなと思います。フロアのみんなから質の高い意見をたくさん貰えたことで、授業を進めやすかったです。次回から自分がフロアになる回が続くのでプレゼンターの力になれるようにがんばりたいです。</p>
	<p>よかったこと、やりきったこと：自分たちの代での初めてのプレゼンで、例があまりないという状況の中にしては、みんなに意見を出させてあげやすい空間作りをできたと思う。</p> <p>改善すべきこと、やりきれなかったこと：班でお題について意見を出してもらった際に、その総括をプレゼンターが行い、書き出すなどして見やすいよう工夫をしてあげべきだったと思う。</p>
<p>フロア</p>	<p>一方的な発表ではなく常にグループでな意見に寄り添いながらの発表はとてもレベルが高い内容だったと感じた。改善点は見つからないほど理想的な内容だったと感じた。</p> <p>ゼミの開始直後から劇が始まり、R子の世界に飛び込めたので楽しく取り組みました！改善点は強いて言うなら意見を書きに行く時の時間がもう少し何か工夫できそうだなと思いました！</p> <p>自分のいた班は勿論、他の班の意見もしっかり聞ける時間があり、色々な意見や考えをしっかりと共有できてとても楽しかった。3つの班の意見を比べて、共通している点をまとめたりしているのも分かりやすくて良かった。後半になってくると、グループ内で似たような意見が多く出てしまうようになったので、メンバーチェンジなどがあったのも良かったかなと思った。</p>

	<p>90 分間という長い時間をあれだけスムーズに授業出来たのはとてもすごいと思いました。というか 90 分間が長く感じず、あっという間でした。最初に劇を入れるのも制服だったのでより盛り上がったし、かっちりとしたプレゼンではなくみんなが気軽に発言しやすいような雰囲気作りなどとても初めてとは思えなかったです。R 子ちゃんの人物像から徐々に本題へと近づけていくやり方で自然と親身になって考えることが出来ました。グループワークでの活動でしたが、最後は一人一人の考えをしっかりと書かせた上で 1 番良いと思う決め方も良かったと思います。ハキハキと喋り的確な指示を出した辻さん、出てきた意見に疑問を持ったらしい感じに突っ込んでより分かりやすくしてくれた三浪くん、場が固くなりすぎないように喋りやすい雰囲気を作ってくれた横山くん、3 人ともバランスが取れていてすごく良かったです。</p>
	<p>初回だったけど、とてもスムーズに進行されていて素晴らしかったです。授業の初めに制服を着て再現してくれたおかげでどういう内容なのか理解しやすかったです。またグループワークが多くあって、あまり話したことがない人とも話す機会があって楽しく授業ができて良かったと思います。</p>
	<p>相談内容を様々な視点から考察するという内容が、文章を深く読み解く練習になりました。また考えていく中で、昔の自分はこう思ってなかっただろうな、など今の自分と考えの比較も出来て面白かったです。グループワークと発表が多かったので、プレゼンターの考察をもう少し聞きたかったです。</p>
	<p>今回のプレゼンは「R 子さんが新聞に相談を送った」という事象から、非常に多くの観点から多角的に考察したように思います。最終的な答えに辿り着くまでの道のりが非常に興味深いと思いました。特にいうところはないのですが、寸劇がとても面白かったのもっと見たかったです。</p>
	<p>今回、寸劇を交えた滑り出しが非常に良かったです。寸劇を入れたことで、題材の登場人物の立場や状況がすんなりと頭に入り込みました。寸劇からの議題の持っていく方も素晴らしく、R 子さんの主観的な心情からスタートして、客観的な見方、先生はどう思うか、R 子さんへのアドバイス、と議題の膨らませ方がとても上手だなと感じました。</p>
	<p>グループワークがとても多く、主体性を持って取り組みやすかった。自分たちの意見に対して、柔軟に対応していた授業で、自分たちで授業をしている自覚がはっきり持った。結論だけが少しもやもやとして気になった。</p>
	<p>本日の授業についてですが、自分たちで構成する授業が初回ということもあって、緊張や、どう進めたらいいのか悩む時間もあつたと思いますが、そんなことを感じさせないほどスムーズで、初回ということも生かして自由な型で展開できていてすごいと</p>

	<p>思いました。次回の担当としては、ハードルが上がってしまった気がします笑 ただ、僕たちばかり話してしまって、前に立っている人たちの考えをあまり聞けなかったのも、もう少し彼らの意見も聞きたかったかなというのは感じました。</p>
中澤	<p>記念すべきプレゼン初回ですが、素晴らしいできでした。90分間自分たちで進行できただけでなく（それすらもできなかった学年が過去にいくつかありました）、最後にたどりついた結論も納得のゆくものでした。冒頭に寸劇を入れたことで、R子さんに気持ちに寄りそうというムードが自然と醸成できたように思います。グループワークを適度にはさむことで、一方通行のプレゼンにならないよう工夫されており、グループワークの最中もプレゼンターは各グループを回り、ワークの活性化を促進していました。単に意見交換させるだけでなく、手を動かさせていたのが良かったですね。今回特筆すべきなのは、フロアのゼミ生の積極的な関わりです。過去の学年にはないレベルの高い意見が次々と飛び出してきて、正直、驚きました。改善点は特にはないのですが、あれだけの何度もグループワークをさせるなら、途中でメンバー交代を行ってムードを新鮮にしても良かったような気もしました。</p>